

オーストラリア留学について

経済学部 3 年 榎原由佳

今回、このオーストラリアの研修に参加して、現地の人とコミュニケーションをとったり、オーストラリアの学校の授業に参加したり、観光地を回ったりなど、たくさんの経験ができました。

海外旅行には何度か行ったことがあったのですが、今回の留学は旅行とは違って一人で行動することが多く、不安もたくさんありました。

たとえば、家から学校まで一人で通学したり、一人で買い物に行くなど、旅行ではあまり経験できないことができました。オーストラリアでひとりでいろいろ行動してみて、とても自信につながったなと思いました。



シドニーの空と海とみんなと

ウェスタンシドニー大学では、オーストラリアの先生が、発音など丁寧に教えてくれて、とてもためになりました。

日本では、英語を学ぶとき座学が多いですが、オーストラリアでは、グループで会話したり先生と一対一で会話したりなど、とても身につく授業方法で英語を楽しく勉強できました。また、オーストラリアの方言なども教えていただきました。

しかし、一週間のうちで何人かの先生に教えていただいたので、同じ内容の授業を受けたこともあり、もっと多くのことを学びたかったなとも思いました。

その他にも、課外授業で有名なビーチを散策したり、オペラハウスやマーケットなどのシドニー観光もできました。

自由時間も多く、買い物したり、おいしいものを食べたり、とても楽しめました。特にオススメなのは、ザロックスで食べたパンケーキです。

ホームステイは、はじめての経験で、今回のプログラムの一番の不安でした。

英語がすらすらしゃべれない、今まで日常生活で英語を使ってきたことが無かったので、どうやってコミュニケーションをとればよいのか、、、と。



とっても素敵なホストファミリー

しかし、そんな不安も吹っ飛ばすくらいホストファミリーがいい人たちで、とても楽しい時間を過ごせました。

最初緊張していた私に、「今日はどんなことがあった？」「学校どうだったの？」などたくさん質問をしてくれて、コミュニケーションをとることができました。

慣れてきてからは、自分からも質問したり会話ができるようになり、一番の英語の勉強になった気がします。

ご飯もとてもおいしくて、パスタやビーフストロガノフ、餃子などを食べました。

初日に「飲み物何が好きなの？」と聞かれ、「コーラが好き。」と答えたら、毎晩のご飯でコーラが出るようになったことが、とても記憶に残っています(笑)。

ご飯はいつも一緒に食べてくれて、寝る前にはいろいろ話を聞いてくれて、ほんとにすてきなホストファミリーでした。素敵な2週間をすごせたのは、2人のおかげだと思っています。

このプログラムに参加して、一番良かったと思うのが、ホームステイの経験ができたことです。今回参加して、「英語がすらすら話せなくても多少のコミュニケーションが取れる」と思った一方で、「もっと英語を勉強して自分の気持ちを伝えられるようになりたい」と思いました。

ホストファミリーと話すとき、なかなか伝わらなかつたり、お店の人の言ってることがわからなかつたことが多々ありました。そんな時、もっと勉強してくればよかったな、、と思いました。

残りの大学二年間で、もっと英語に触れ、もっと英語をしゃべれるようになりたいです。

この留学の反省点は、現地の同じくらいの年代の子とコミュニケーションを取れなかったことです。大学の先生やホストファミリーだけでなく、学校に通っている現地の生徒とも、コミュニケーションが取れたらよかったなと思いました。もし、次このようなプログラムに参加するときには、自分から積極的に話しかけてみようと思いました。



街をブラブラ

一人でこのプログラムに参加して、とても不安でしたが、城西大学内でのコミュニケーションの輪も広がりました。

今回参加できて良かったです。とても素敵な経験ができた2週間でした。